



鈴岳

～有終の美を飾る～

校長 永野 由可里

先日の全校朝会の朝は、雨でした。お出かけする時の雨は、あまり嬉しくないけれど、トレッキングなど屋久島の自然を楽しむ時は、木々や苔がキラキラとして美しいので大好きだという話から始まり、日曜日に屋久島一周サイクリングがあったけど、知らなくて別の予定を入れてしまい、参加できずに残念。9月末に3年生とサイクリングした時は、西部林道の橋が流失して、一周できずに悔しかった。でも、みんなで協力してやり遂げた達成感が大きくて、忘れられない思い出。その3年生がまもなく卒業してしまうと思うと、とても寂しい。全校朝会で何を話そうと思った時に、「有終の美を飾る」という言葉が浮かんだ。とても素敵な3年生で、特に12月のポスターセッションでは、小学生にユーモアを交え、わかりやすく説明し、たくさんの質問にも、わかりやすく丁寧に答え、「面白かった」「興味深かった」と笑顔で小学生が帰っていったことを思い出す。3年生は卒業まであとわずかだけど、しっかり最後まで立派にやり遂げて欲しい。また、その後ろ姿を見て、1、2年生は、3年生を超えて欲しい。また、校長という立場になって、教頭の時には感じなかった想いがある。それは、「愛おしい」という想いで、生徒の一人一人が愛おしいのはもちろんのこと、先生方一人一人も愛おしい。3月にはお別れすることになる先生方もいるが、新しい赴任先でも、その先生らしく頑張ってもらいたいと願う。その立場にならないと、わからない感情がある。ただ言えることは、60年近く生きてきて、人生なかなか捨てたもんじゃない。大変なこともあるけれど、楽しいことやワクワクすることがたくさんある。だから、前向きに頑張ってもらいたい。という話をしました。

全校朝会では、「有終の美を飾る」という言葉を文字では示さなかったので、どんな字を書くのかイメージできなかった人もいるかもしれないし、また、言葉の意味を詳しく解説しなかったので、正しく伝わっていないかもしれないので、あえて今回は学校便りに載せましたので、確認していただけると嬉しいです。

「有終の美を飾る」

事を全うし、締めくくりの局面でも見事な成果をあげるという意味で用いられる言葉です。競技生活を引退する選手が、最後の大会や試合で勝利や得点をあげるといった場面で用いられることが多いです。「有終」とは「最後まで成し遂げること」、「美」は「見事なこと」や「立派なこと」という意味です。「飾る」は「価値のあるもの」や「華やかさを添える」ということを表します。そのことから「有終の美を飾る」は「最後に素晴らしい結果を残す」というニュアンスで用いられる言葉です。また、間違いやすいのが表記で「優秀の美を飾る」は誤りです。「最後をきれいな状態で終わらせる」といった意味合いで「有終の美」を用いる場合には、「立つ鳥跡を濁さず」ということわざで表現することもできます。この言葉には「具体的に自分の過ごした場所をきれいにして去る」という意味もありますが、「最後を立派に終える」というニュアンスでも使用されます。

2月6日の生徒集会で、坂下修先生が「花は咲く」を楽器で演奏してくださいました。とても柔らかく暖かい音色で、ふっと引き込まれました。「花は咲く」は東日本大震災復興ソングです。復興への気持ちを込めて、合唱したことや優しい歌声が思い出されて、優しい気分になりました。

2月13日には、芸術鑑賞会を実施しました。NHK交響楽団の首席ティンパニスト植松透さん、ミュージシャン&マジシャン&翻訳家の大友剛さんのお二人が来てくださり、マジックや読み聞かせ、小学校低学年で活躍した鍵盤ハーモニカや小太鼓など、身近な楽器を素敵に演奏してくださいました。優しい人柄と卓越した技術で、夢のようなひと時でした。音楽の力は偉大だなとあらためて感じることでした。

卒業式での歌声がとても楽しみです。きっと「有終の美」を飾ってくれることでしょう。

朝ラン開始!

今年の1月より、毎月第2土曜日の8時20分～8時30分の10分間、全校生徒による朝のランニング（通称「朝ラン」）を行っています。軽快な音楽をBGMに、それぞれのペースに合わせて頑張っています。走った後の生徒の様子は、すがすがしい笑顔と達成感に満ちた表情が見られます。今後、心身の健やかな健康の保持増進として、「岳南朝ラン」を継続していきます。



SOSの出し方教室

2月6日(火)6校時、スクールカウンセラーの新留巨樹さんによる「SOSの出し方教室」が行われました。臨床心理士としての専門的な立場から、生徒に分かりやすいようパワーポイントを使って説明してくださいました。誰でも経験する心の苦しい状況では、信頼のおける人に相談することが大切であること。それは、心が軽くなるばかりでなく、新しい見方ができるようになったり、勇気が出てきたりすることにつながることを教えてくださいました。



芸術鑑賞会

2月13日(火)、植松透さん(NHK交響楽団ティンパニスト首席)と、大友剛さん(ミュージシャン&マジシャン&翻訳家)をお招きして、芸術鑑賞会を開催しました。お二人の演奏や演技、会場を虜にする話術に、時空までも操られているかのような夢のような1時間のステージでした。生徒も職員も、また約20名の来場者も心からの感動を味わわせていただきました。これも、様々な方のご縁やご支援により開催する機会をいただいたおかげです。ありがとうございました。



3月の主な行事



- 3月5日(火) … 公立高校一般入試(～6日)
- 3月6日(水) … 第5回PTA理事会(新旧理事会)
- 3月8日(金) … 送別球技大会
- 3月11日(月) … 卒業式予行, 卒業式準備
- 3月12日(火) … 第42回卒業式
- 3月13日(水) … 公立高校合格発表
- 3月19日(火) … 第3回学校関係者評価委員会
- 3月22日(金) … 小中連絡会, PTA主催送別会(小島公民館19:00～)
- 3月25日(月) … 修了式, 離任式(体育館10:30～11:00)
- 3月27日(水) … PTA監査

